

○年○月○日

東京都下水道局
△△△事務所長 ○○○○ 殿

下水道建設株式会社
現場代理人 甲 野 太 郎

損 害 補 償 の 処 理 計 画 書 兼 実 施 報 告 書

- 工 事 番 号 0000第0000号
- 工 事 件 名 新宿区西新宿一、二丁目付近再構築工事
- 工 期 ○年○月○日～ ○年○月○日
- 受 注 者 名 下水道建設株式会社
補償担当： 江戸 一郎 （電話番号） ○○-○○○○-○○○○
現場担当： ○○ ○○ （電話番号） ○○-○○○○-○○○○
- 調査会社名 株式会社下水設計
担 当 者： 玉石 石松 （電話番号） ○○-○○○○-○○○○

計 画 ・ 実 施 表

上段は赤で計画を示し、下段は黒で実施を示す。

時 期 項 目	○年												備 考
	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	
工事後の連絡先のお知らせの配布	—												予定件数○件 実施件数○件
地盤安定の確認	—	—	—										
下水道工事完了に伴う家屋調査についての配布・回収				配布・回収									予定○件 実施○件
調査請求書兼補償請求書の配布・回収				—									予定○件 実施○件
家屋調査の実施					—								予定件数○件 実施件数○件
報告書の作成・提出						—							
折衝予定											—		

遅延理由

- (注) 1 系統図を添付する。
- 2 工事完了の30日前までに計画書を作成・提出すること。その後、本書の報告は2か月毎に行う。なお、期日を2週間以上遅れて提出した場合は、遅延理由を明記のこと。
- 3 「下水道工事完了に伴う家屋調査についての配布・回収」及び「調査請求書兼補償請求書の配布・回収」の備考欄は、左側に配布作業を、右側に回収作業の計画、実施件数を記入すること。なお、配布・回収の時期については、まとめて記入することができる。（上記見本のとおり）
- 4 複合処理する物件がある場合は、前回工事の工事番号、件名、工期、受注者名、調査会社名を別紙で提出する。また、系統図で該当物件がある路線を青で示す。

(A4タテ)